

広報

家畜衛生ますだ

令和3年8月

発行・編集

益田家畜保健衛生所（西部農林水産振興センター益田家畜衛生部）

〒698-0007 益田市昭和町13-1 益田合同庁舎1階

TEL 0856-31-9730 FAX 0856-31-9739

内容

- 豚熱ワクチン接種推奨地域の追加について
- 高病原性鳥インフルエンザウイルスの侵入防止について
- 牛の暑熱対策について



豚熱ワクチン接種推奨地域の追加について

豚熱ワクチン接種推奨地域では、各都道府県がワクチン接種プログラムを作成し、農林水産省の確認の上、飼養されている豚等への予防的な豚熱ワクチン接種が行われます。地域は農林水産省により設定されます。豚熱に関する特定家畜伝染病防疫指針に基づき、野生いのししにおける豚熱感染状況、農場周辺の環境要因（野生いのししの生息状況、周辺農場数、豚等の飼養密度、山・河川の有無等の地理的状况等）を考慮し、豚熱ウイルスに感染した野生いのししから豚等への豚熱感染リスクが高い地域が該当します。

令和3年7月31日、兵庫県淡路市で豚熱に感染した死亡野生いのししが確認されたことを受け、同年8月6日、四国4県がこの地域に追加となりました。

令和3年8月20日現在、国内では、島根県・広島県・山口県を除く本州の31都府県および四国4県が豚熱ワクチン接種推奨地域に設定されています。

島根県も豚熱ウイルスの侵入は油断ならない状況が継続しています。

引き続き、衛生管理の徹底にご協力をお願いします。



豚熱ワクチン接種推奨地域（令和3年8月20日現在）



高病原性鳥インフルエンザウイルスの侵入防止について

昨年度の冬季シーズンにおける国内の高病原性鳥インフルエンザ発生状況は、18 県 52 事例、殺処分羽数は約 987 万羽となり、過去最大規模の被害となりました。農林水産省による高病原性鳥インフルエンザ発生農場における疫学調査結果では、防鳥ネットの不備や壁・天井の隙間といった野生動物対策、衛生管理区域出入口での車両の消毒不十分、衛生管理区域および鶏舎出入口での手指消毒・手袋交換・長靴交換の不十分が示されました。

鳥インフルエンザだけでなく、様々な家きん疾病による被害・損失を防ぐためにも飼養衛生管理基準の遵守は極めて重要です。日々の飼養管理のなかで、基準項目の確認・点検と、その記録を継続してください。また特に施設や消毒施設などに不備を認めた場合は、迅速な補修対応等をお願いします。

高病原性鳥インフルエンザ発生農場における疫学調査を踏まえた飼養衛生管理状況

飼養衛生管理区域出入口			鶏舎出入口		野生動物対策	
基準13	基準14	基準15	基準20	基準21	基準24	基準26
手指消毒・手袋交換が不十分	衣服・長靴の交換不十分	車両の消毒不十分	手指消毒・手袋交換が不十分	長靴の交換不十分	防鳥ネットの不備	壁・天井の隙間
4/52	9/52	5/52	28/52	19/52	16/52	●: 40/52 ▲: 9/52

- 注) 1. ●は、飼養衛生管理基準を遵守しているとは言えない事例。
2. ▲は、隙間や破損はないが、ネズミのものと思われる糞、足跡、囓り跡などの痕跡があった事例。

昨年度の発生事例数
(18 県 52 事例)

牛の暑熱対策について

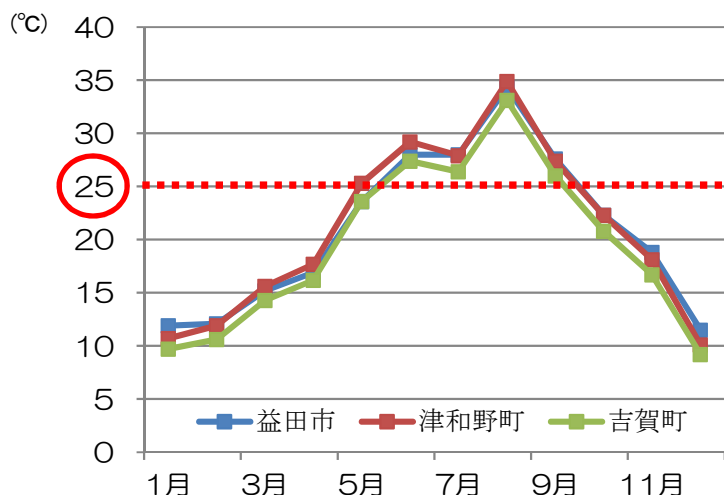


図. 地域別の日最高気温の推移 (2020年)

(出典: 気象庁HP)

梅雨が明け、お盆も過ぎましたが、まだまだ暑い日が続きます。牛の体調はいかがでしょう？

牛は 25°C を超えると暑熱ストレスを受け、乳量や増体・繁殖成績の低下につながります。左のグラフが示すとおり、最高気温が 25°C を超える日がこれからも続き、**9月までは暑熱対策が必要**となります。

対策として、飼養管理面では、新鮮な水の給与とビタミンの補給、環境面では、日よけの設置やファンによる送風、散水があります。各種対策を組み合わせると効果的です。できることから取り組んでみましょう。

編集後記：外に出ても暑く、なかなか遠出もできない状況なので、休みの日は一日中家にいることがほとんどで、読書の量が増えました。おすすめがあれば教えてください(門脇)。